

## 平成29年度沖縄県立普天間高等学校学校評価のまとめ

### I 評価アンケート実施概要について

#### 1 実施時期について

- (1) 平成30年1月15日(月)～1月26日(金)の2週間で実施
- (2) 回答方法はマークシート及び自由記述を併用

#### 2 対象対象及び回答率について

##### (1) 職員

管理者	教諭	養護教諭	実習助手	事務職員等	合計
4	62	2	3	7	78

回答者数 40名

回答率  $40名 \div 78名 = 51.2\%$

回答者が半分強とやや低い印象がある。アンケート未回答者には個別に呼びかける等、検討の余地がある。

##### (2) 保護者…表中の①～③は学年を示す

調査対象者数(人)	①401	②396	③394	全1,191
回答者数(人)	①255	②198	③125	全578
回答率(%)	①63.6	②50	③31.7	全48.5

回答率の平均が約50%弱と低い数値となっている。特に1学年が回答率6割を上まわっているのに比べて、2学年が5割、3学年が3割程度と学年を追うことに低下している傾向が見られる。特に3年生は3人に1人しか回答しないという残念な結果となった。保護者へは今後も学校評価アンケートの意義を周知し、更に実施方法や時期の工夫・改善に努めていく。

##### (3) 生徒…表中の①～③は学年を示す

調査対象者数(人)	①401	②396	③394	全1,191
回答者数(人)	①360	②382	③348	全1,090
回答率(%)	①89.8	②96.5	③88.3	全91.5

各担任の熱心な指導のおかげで、全ての学年で回答率の平均が8割を超えている。特に2学年は96%とほぼ全員が回答するという目覚ましい結果となった。今後は可能ならLHRを活用して、生徒・担任が負担のないように時間確保も検討していく必要がある。

### II 評価アンケートの分析について

評価アンケートの回答結果について、評価の高い項目として「そう思う」の割合が高い項目の上位3位を、同じく評価の低い項目として「思わない」の割合が高い項目の上位3位をそれぞれ抜き出し、評価傾向を以下のように分析した。

## 1 「教職員による評価」について

### (1) 評価ポイントの高い項目

評 価 項 目	そう思 う	ややそ う思 う	あまり そう思 うわな い	思わな い
1. 本校の生徒は「文武両道」の目標に向けて、勉強と部活動及び課外活動の両立を目指し頑張っている。	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%
9. 始業・終業のチャイムを守り、50分授業の徹底を行っている。	60.0%	32.5%	7.5%	0.0%
2. 本校職員は「文武両道」の目標達成に向けて、学習指導や部活動及び課外活動の指導に熱心に取り組んでいる。	55.0%	35.0%	7.5%	2.5%

「1. 本校の生徒は「文武両道」の目標に向けて、勉強と部活動及び課外活動の両立を目指し頑張っている。」及び「9. 始業・終業のチャイムを守り、50分授業の徹底を行っている。」が60.0%、「2. 本校職員は「文武両道」の目標達成に向けて、学習指導や部活動及び課外活動の指導に熱心に取り組んでいる。」が55%と「そう思う」の割合が高く、本校の教育目標並びに授業に臨む基本的な姿勢に対する自己評価が高く、本校職員が自分の学校の誇りを持って日々教育活動に臨んでいることがうかがえる結果となった。

### (2) 評価ポイントの低い項目

評 価 項 目	そう思 う	ややそ う思 う	あまり そう思 うわな い	思わな い
13. 授業力向上のため各学期1回以上の授業見学(自教科・他教科)を行っている。	7.5%	32.5%	42.5%	17.5%
4. 生徒の学習時間確保のため、部活動の活動時間に配慮している。	12.5%	37.5%	45.0%	5.0%
5. 規範意識向上のため、あいさつやマナー等、凡事徹底の指導に努力している。	42.5%	42.5%	10.0%	5.0%

「13. 授業力向上のため各学期1回以上の授業見学(自教科・他教科)を行っている。」が17.5%、「4. 生徒の学習時間確保のため、部活動の活動時間に配慮している。」及び「5. 規範意識向上のため、あいさつやマナー等、凡事徹底の指導に努力している。」がともに5%と「思わない」の割合が高く、学校現場の多忙化を反映してか、自己の資質向上に取り組めない状況がうかがえる。また「文武両道」を意識しているものの、実際の部活動と学習時間の両立に生徒共々、教師の側も苦慮している評価結果となった。

## 2 「保護者による評価」について

### (1) 評価ポイントの高い項目

評 価 項 目	そう思 う	ややそ う思 う	あまり そう思 うわ ない	思わな い
1. 普天間高校は、我が子を預ける学校として、信頼のおける学校である。	82.0%	15.6%	2.2%	0.2%
2. 普天間高校生は「文武両道」の目標に向かって、勉強や部活動及び課外活動ともに頑張っている。	72.3%	22.4%	3.4%	1.9%
14. 学校の早朝・放課後講座や自主学習室の提供は、文武両道を励行する上で有効な手だてである。	57.3%	37.8%	4.0%	0.9%

「そう思う」の割合が、「1. 普天間高校は、我が子を預ける学校として、信頼のおける学校である。」が82.0%、「2. 普天間高校生は「文武両道」の目標に向かって、勉強や部活動及び課外活動ともに頑張っている。」が72.3%、「14. 学校の早朝・放課後講座や自主学習室の提供は、文武両道を励行する上で有効な手だてである。」が57.3%と、本校に対する保護者の信頼と満足度が比較的高いことがうかがえる。保護者の信頼を教職員も実感するとともに、実際の教育活動の実践と結果に着実につなげていくことが大切であろう。

## (2) 評価ポイントの低い項目

評 価 項 目	そう思 う	ややそ う思 う	あまり そう思 うわ ない	思わな い
4. 我が子は、平日2時間、休日4時間程度の自主学習の習慣化を努力している。	22.1%	28.3%	31.6%	17.9%
5. 学校は、生徒の学習時間確保のため、部活動や課外活動の活動時間に十分配慮している。	25.2%	42.4%	25.2%	7.2%
10. 週末課題や宿題等は、家庭学習の習慣化に役立っている。	28.1%	48.6%	18.3%	4.9%

「4. 我が子は、平日2時間、休日4時間程度の自主学習の習慣化を努力している。」が17.9%、「5. 学校は、生徒の学習時間確保のため、部活動や課外活動の活動時間に十分配慮している。」が7.2%、「10. 週末課題や宿題等は、家庭学習の習慣化に役立っている。」が4.9%と、「思わない」の割合が高く、主に学習に対する評価が低い傾向が見られる。特に生徒の学習時間の確保と部活動時間の配慮については、教職員・保護者双方から共通して厳しい評価が出ている点については、学校側として実効性のある取り組みを検討していく必要があると思われる。

## 3 「生徒による評価」について

### (1) 評価ポイントの高い項目

評 価 項 目			そう思 う	ややそ う思 う	あまり そう思 うわな い	思わな い
Q16. 私は、HRや授業の遅刻・欠課・欠席をしないように努力している。			75.2%	17.9%	5.6%	1.3%
Q18. 携帯電話使用マナーや女子制服のスカート丈をはじめとする服装容儀指導について、学校の指導方針を守るように努力している。			65.1%	29.3%	5.0%	0.6%
Q13	3年	私は、自らの進路目標を明確にし、その達成に向けて努力している。	54.8%	34.9%	8.6%	1.7%

「そう思う」の割合が、「Q16. 私は、HRや授業の遅刻・欠課・欠席をしないように努力している。」が75.2%、「Q18. 携帯電話使用マナーや女子制服のスカート丈をはじめとする服装容儀指導について、学校の指導方針を守るように努力している。」が65.1%、「Q13-3年：私は、自らの進路目標を明確にし、その達成に向けて努力している。」が54.8%と、本校の生徒が基本的な生活習慣について、十分自覚的に行動できていることがうかがえ、さすが普天間高校生という結果となっている。また、3年生になると進路意識も明確になり、着実に努力している自己評価となっており、近年の普天間高校の進路実績躍進の原因のひとつになっていると思われる。

## (2) 評価ポイントの低い項目

評 価 項 目			そう思 う	ややそ う思 う	あまり そう思 うわな い	思わな い
Q15. 私は、課外講座や自主学習室などを積極的に活用している。			15.6%	25.3%	36.1%	23.0%
Q3. 平日2時間、休日4時間以上の自主学習を確保するために、時間の有効活用に努力している。			16.2%	27.4%	39.0%	17.5%
Q12. 私は、授業理解のために家でも予習・復習・宿題等に取り組んでいる。			10.3%	35.8%	40.0%	14.0%

「Q15. 私は、課外講座や自主学習室などを積極的に活用している。」が23.0%、「Q3. 平日2時間、休日4時間以上の自主学習を確保するために、時間の有効活用に努力している。」が17.5%、「Q12. 私は、授業理解のために家でも予習・復習・宿題等に取り組んでいる。」が14%の「思わない」という回答結果となり、自学自習全般に関する取り組みが弱いという評価結果となった。上述した通り、部活動を引退して3年生になると自覚的に受験勉強に取り組む姿勢はあるが、職員・保護者の課題である部活動と学習時間の確保と併せて、やはり1・2年の頃から日々の授業や家庭学習時間を大切にし、自分の進路目標実現に向けて早期に取り組む姿勢を育てていくことが大切である。

## Ⅲ 自由記述について

自由記述について、順不同で以下に示す。今後の学校の取り組みの参考としたい。

### 1 教職員

- (1) 授業カットは極力控えて欲しい。
- (2) 総学の内容を見直して欲しい。進路探求をしていないように感じる。
- (3) 模試の結果(分析)が7月にあったが、2学期以降出ていない。また3年生は国数英のみ

で良いのか疑問。全職員で情報をシェアできるようにして欲しい。

- (4) 「普天間高校生だから」と言うのをよく聞くが、家庭学習時間の少なさや課外講座受講生(そもそも開講数)の少なさ、集会の集まりの遅さや聞く態度など、正直がっかりすることも多い。全職員の意識改革が必要だと感じる。(生徒ができる、と甘えている)

## 2 保護者

- (1) メイク、パーマをしている子を見かけます。普天間高校生としての自覚を持つよう指導の徹底をよろしくお願いいたします。
- (2) 校風がとても良く、親子共に高校生活を満足しています。
- (3) 早朝クラスでの学習(センター試験対策等)は早いうちから徹底して欲しいです。子供が塾に頼り切っているところが気になります。
- (4) 学校が何をやっているかよく分からないのですが、子供は「学校は楽しい、普天間高校が好き」と話しているので良い学校だと思います。子供が登校拒否ぎみだった時に、クラスの担任が小まめに連絡をとってくださいました。義務教育ではないのに親切にしてください感謝しています。それで私も普天間高校は良い学校だと思い、入学して良かったです。
- (5) 普天間高校での3年間、充実した日々を送ることができ、先生方に感謝しています。
- (6) 全職員が一丸となって教育目標の実践がなされている。
- (7) 人材育成に対しての貴校の評価は高いと思います。
- (8) 教科指導やニーズ、「希望する進路に応える類型選択」等、夢実現への環境がある。
- (9) 特に担任の玉城先生が必要な時に相談に応じてくれる体制ができていて助かっています。(一番大切な時期に一人一人の生徒を分け隔てなく対応)
- (10) 地域や伝統に根ざしていて、何気ない毎日の学校生活を子供達が安心して、楽しく感じ濃密な3年間を過ごす事が出来たと感じています。
- (11) PTA 活動も計画的で、保護者の関心が高く、協力的で意見、情報交換やコミュニケーションも大切にされていて、家庭・地域・教育行政組織が一体となった教育活動を推進している。
- (12) 「文武両道」の達成に向けて、テスト結果、勉強時間が目標より低くなった場合、部活動を制限してほしい。(ペナルティの強化)(定期的な面談等)
- (13) 吹奏楽部の保護者です。昼食時間、休憩時間を短くしてまで行う「昼練習」に疑問を感じます。弁当もあわてて食べて、リフレッシュもできず。「朝練」→「授業」→「昼練」→「授業」→「午後練」 ちょっと詰めすぎじゃないですかね？
- (14) 先日のダンスフェスティバルでのダンス部の演舞はとても素晴らしく感動しました。もっとたくさんの人に観てもらいたいと思いました。部室もなく、指導者もいないなか、よく頑張っていると思うので、先生方にもぜひ観てもらいたいです。衣装作りで親子でもめましたが、よく考えられたすてきな仕上がりに親も満足しました。
- (15) 先生方の頑張りには感謝しています。でも、時間外勤務などが激務ではないかと心配もしています。働き方の見本となる身近なモデルでもあるので、ぜひご慈愛下さい。

### 3 生徒

- (1) 部活動の休みが全くない 平日も土日長時間
- (2) 普天間トイレくさい、暑い
- (3) 眠っているときに起こさないで欲しい。
- (4) 生徒用のアンケートなのに、先生方を評価する項目で、「先生方は「文武両道」の目標達成に向けて、学習指導や部活動及び課外活動の指導に熱心に取り組んでいる。」が、生徒に評価させる必要があるのかなと思った。
- (5) もっと、一人一人の性格を考えて、クラス編成をしてほしい。
- (6) 担任の配置をもっと考えて欲しい。
- (7) 先生達は、生徒の気持ちを考えて発言して欲しい。
- (8) 来年3の9なので文化祭はウォーターボーイズの可能性が 있습니다。受験のためにやりたくないのですがどうすれば良いですか？
- (9) (質問項目の「教科指導」について) 先生によって違うのでぶっちゃけ何ともいえません。